

# 報 廣 山 市 館

昭和34年

8月15日

第89号

(毎月1回発行)

| 7月の人口動態 |         |
|---------|---------|
| 総人口     | 62,457人 |
| 人口      | 29,781人 |
| 男       | 13,814人 |
| 女       | 15,967人 |
| 世帯数     | 73人     |
| 出生      | 37人     |
| 死亡      | 36人     |
| 結婚      | 17人     |
| 離婚      | 14人     |
| 結婚      | 16件     |
| 離婚      | 3件      |
| 結婚      | 19件     |

編集と発行 館山市秘書課 館山市北条1.087番地 電話館山67.68.701番

## 親善の使命無事果す

### 期待される文化・産業の交流

#### 田村市長・本間会頭へ市訪問の結果

姉妹都市ベリンハム市長の招待を受け、親善使節として羽田空港より出発した田村市長、本間商工会議所会頭、小倉秘書課長補佐は、七月十四日約一か月の日程を終えて無事帰朝いたしました。今回の渡米によって、両市の親善が一層深まると共に、文化、産業などについても、将来大きく期待されることと、すでに本市の文化団体の一部からその交流を要望して来ております。以下、市長の帰朝挨拶……



田村市長

### 帰朝挨拶

このたび、本間会頭とともにベリンハム市長の招待により、姉妹都市ベリンハム市の親善使節として、去る六月十一日羽田出発、以来一か月を市長始め市民の大歓迎を受け、その目的を十二分に達成して七月十四日無事帰朝いたしましたことを紙上に報告いたしますと同時に、私はこのような、館山市

お寄せいただいた皆様の御声援を心から感謝申し上げます。本市は工業、漁業、農産業を中心とした港湾都市であるとともに、我が館山市と同様に天然の風光に恵まれた、観光の大センターでありまして、私達が想像してまいりました以上に充実した活気に満ちた都市であること、更にまた、将来我が館山市と文化の交流引いては産業面、その他あらゆる面において、積極的な協力を惜しまないという熱意が受けとれました。

に對して近親感に溢れたベリンハム市と、姉妹市として都市経済の発展したことは、今後の本市文化産業の発展に一層の拍車をかけられるのではないかと、誠に喜びを禁じ得ないものがあります。米国の社会形態、行政機構、人情風俗等は、私達のそれとは非常に異なっておりますので、米国の

を、今直ちに私達の社会に複製することは至難の事であり、今後の長所を大いに生かして、館山市政に反映してまいりたいと考えております。いづれ機会をみまして皆様と座談して、見聞してまいりましたベリンハム市、そしてアメリカ合衆土について、色々お話ししたいと念願いたしましたので、支給されま

以上簡単にあります。帰朝のご挨拶といたしまして、皆様のご誠意あるご送迎に對し、深くお礼申し上げます。次第であります。

を貰う事になります。ただし三十二年四月一日で五十五才以上、五十五才未満の方は、本人の希望で拠出制の年金に入る事ができます。このように、いづれ機会をみまして皆様と座談して、見聞してまいりましたベリンハム市、そしてアメリカ合衆土について、色々お話ししたいと念願いたしましたので、支給されま

方対象になつております。障害年金の額は一万八千円(月千五百円)ですが、障害年金は、その初診日において、厚生年金保険や恩給、あるいは各種共済組合などの被保険者や組合員であったり受給者である場合に、それ以外の制度から年金が貰えますので、支給されま

の現行の公的年金制度による年金を受けている者や、その配偶者には、その全部又は一部の支給が停止されます。又、年齢三十三歳以上の所得のある者、所得税を納めている者の配偶者、世帯の生計中心者の所得年額が、五十万円以上ある者には、福祉年金は支給されないことになつてお

の現行の公的年金制度による年金を受けている者や、その配偶者には、その全部又は一部の支給が停止されます。又、年齢三十三歳以上の所得のある者、所得税を納めている者の配偶者、世帯の生計中心者の所得年額が、五十万円以上ある者には、福祉年金は支給されないことになつてお

## 国民年金制度の実施

### 福祉年金は十一月から実施

国民年金制度が、いよいよ昭和三十六年四月から実施されることになりました。この国民年金制度は、従来年金による保障を与えられていなかった農林、漁業、商工業等の自営業者、及び零細企業(従業員五人以下)を救済して国民全部を生活の安定から守らうとして実施される制度で、このうち無拠出制(かけ金をかけないもの)の福祉年金が、来る十一月一日から開始されることになりました。

母子福祉年金(夫と死別して、中学校卒業前の子供を育てている妻が貰うことのできる年金)で、この中でいう妻とは、死亡した夫と婚姻の届出をしていなかったが、事実上婚姻関係と同様な、内縁関係にあつた妻をも含んでおります。ただし次のいずれかに該当していると支給されません。

現在公的年金の受給者は対象外  
夫の父母、祖父母等以外の方の養子となつてゐるとき。

切替え始まる  
外国人登録証明書の切替

表彰された  
国民保健協力組合

写真説明いづれも本市訪問に際してのもので、【上】レオポルド・ホテルのロビーに開催中の館山展の前で歓迎を受けているもの。【中】ジェネラルベネトローリアム

この国民年金制度は、私共が将来、老齢、身体障害、母子遺児、寡婦などの状態となつた場合に備えて、あらかじめ各自が掛金あるいは保険料を出して、それに充てて年金を受けるといふ仕組みの拠

出制(かけ金をする)を基本としております。し、この拠出制だけでは現在の状態にある老齢、障害母等の状態に於いて、又は将来にわたつて保険料を出す能力のない人は年金を受けられない事になる

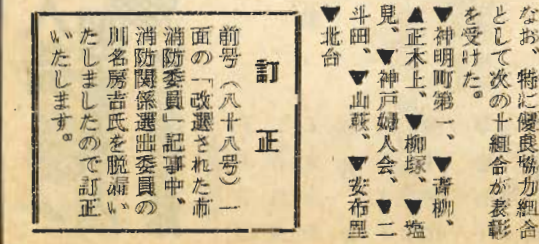
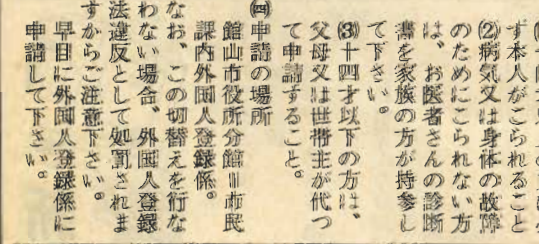
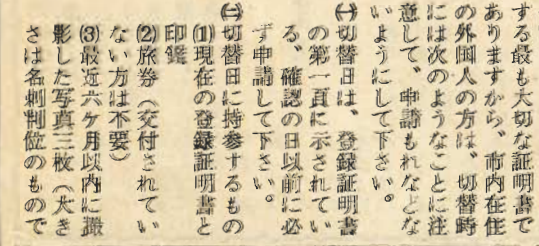
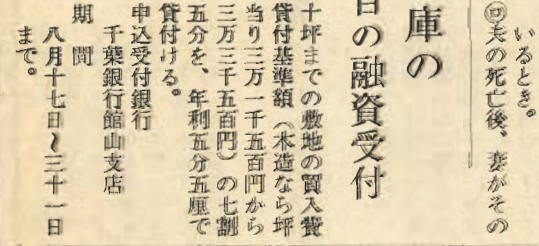
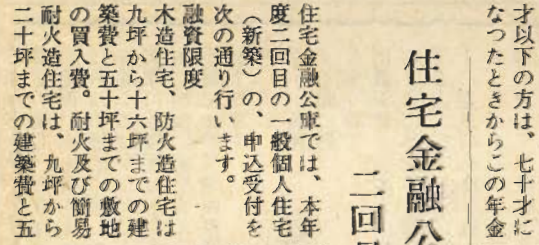
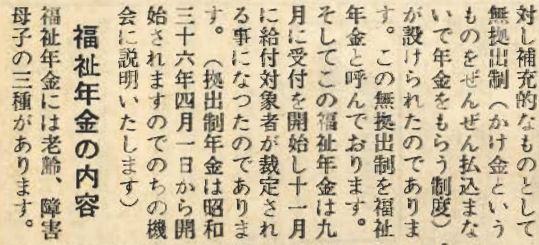
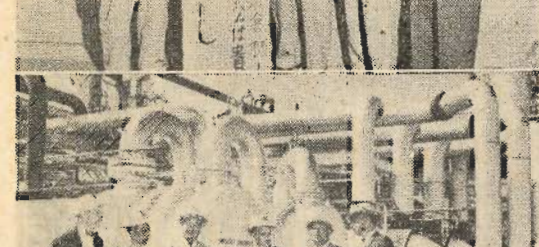
老令福祉年金(十一月一日で七十才以上の方及び三十二年四月一日で五十才以上になる方が対象)となつてゐます。今年十一月一日で七十才以上の方は、十一月分までこの年金を受けることができ、六十九才以下の方は、七十才になつたときからこの年金

住宅金融公庫の二回目の融資受付  
十坪までの敷地の買入費貸付基準額(木造なら坪当り三万一千五百円から三万三千五百円)の七割五分を、年利五分五厘で貸付ける。

切替え始まる  
外国人登録証明書の切替

表彰された  
国民保健協力組合

訂正  
前号(八十八号)一面の「改選された市消防委員」記事



# 「ガン相談券」の発行 早期発見治療の徹底へ

全国にさきがけて昨年 から県下一斉に始まっ ている「ガン相談券」の 発行は、本年更に強 力に実施して早期診断 早期治療の普及に万全 を期することに なりました。

そして本年は、昨年実施 してきたこの早期診断、 早期治療と同時に、とく に発見患者の管理、健康 手帳の交付、発見患者の 事後指導などを行う計画 になっておりますので、 市民皆さんの特に年齢40 才・50才位までの方は、 進んで健康相談を受けら れるようお願いしまし ます。

市厚生課では、昨年同様 相談券(無料)を発行し ておりますので、ご遠慮な

- くご利用下さい。
- なお、ガン健康相談の 県指定病院は次の通り です。
- ▼北条病院 ▼田村病院 ▼ 館山病院 ▼伊賀病院 ▼山 崎病院
- ガンの主な症状
- (1)長く胃腸の具合が悪く 食欲がおとろえてくる ような場合(胃ガン)
  - (2)おりものがふえたり血 がまじつたり、不定期 出血や接触出血のよう な場合(子宮ガン)
  - (3)乳房のなかに、長くき えないしこりがあるよ うな場合(乳ガン)
  - (4)物をのみこむとき、つ かえるような気がする 場合(食道ガン)
  - (5)便通が悪く、血がまじ

るような場合(大腸 直腸ガン)

- (6)咳がながく続いたり、 痰に血がまじるような 場合(肺ガン)
- (7)声がかすれて、ながく 治らないような場合 (喉頭ガン)
- (8)イボが急に大きくなつ たり、治りにくい潰瘍



## 再任の挨拶

館山市助役 小出武男

栄のた め専心 努力を 傾注し て、職 務を全 うした

このたび、私は重ね て館山市助役に選任さ れましたことは、まご とに光榮に存じており ます。

願ひますれば、昭 和三十年八月一日市助 役に就任以来、四か年 間、浅学非才にもかか わらず、大過なくその 任をまとうすることが できましたことは、こ れ全く田村市長のこ

## 市制20周年を祝し

八月五日から八日まで 行われた「商工祭り」は 市制施行20周年記念を祝

豪華けんらん商工祭り

して、昨年に引き続きミ ス 館山コンクールを始め、七 夕祭り、仮装行列、と



写真上=人出で賑わ った道中を 見物する仮装行列

## 貯水池で 遊ばせぬよう

市内の要所、要所には防 火用貯水池が設けられて います。「サク」はして あります、附近で遊ん だりしていると、小さな子 供さんがおぼれたりしま すので、危険です。貯 水池では、水あそびをさ せぬようご注意ください。

## 貯蓄は人を 自立させる

スターの江原真二郎、故 里やよい、光岡早苗等参 加で、同日市内行進が行 われた。

第二日は銀座振興会名 物の七夕祭が新趣向をこ らして盛大に行われ、一 等若松屋本店、二等鏡軒 三等中村洋品店が選ばれ た。第三日は長須賀商 業会館主催による仮装行列 が人気を呼び、又その他 児童による音楽行進、ク ロンボ大会など、いづれ も盛況の中に夏のカーニ バルは終つた。

## 夏の交通取締り

八月一日から一か月間に わたつて「夏季交通安全 防止月間」が、県下一斉 に実施されております。 夏は、海水浴、祭礼、そ の他の行事が多く、急激 に交通量が増加する一方 (月平均三百三十件)に 疲労や暑気による注意力 が欠けるなどで、事故発 生は年間を通じ最も多く 六人となつております。 また、管内での発生件数

## 市議会から

七月三十日に開か れた臨時市議会で は、市助役の任期 満了による選任、 収入増追加更正 予算などを審議し、 それぞれ原案のと おり議決された。 議決された主 要議案内容は次の通りで す。

- 消防団員用の制服購入 について。
- 消防団員用制服(甲種) 五〇四着分を、九拾万二 千六百拾円を合資会社状 原商店と隨意契約しよう した。
- 34年度の事業分担金の 賦課総額について。
- 市分担金条例の規定に よつて、本年度の小団地 開発整備事業費の分担金 賦課総額が次の通り決め られました。
- ①見物用水路改修事業費 分担金賦課総額 二拾六 万七千六百円。
- ②加賀名用水路改修事業 費分担金賦課総額 二拾 六万七千八百円。
- ③伊予用水路新設事業費 分担金賦課総額 四拾五 万九千四百円。
- ④収入増追加更正予算 について。

## 庭先での夏の水まき

庭先での夏の水まき

ちには約一〇度下がり一 時間後には地上一〇度 下の気温が約二度、地上 下に空気の交換が行わ れているのが、その 勢が衰えて気温が下り ます。このように局部 的に気温が下がると、

## 最高聴講者

今年夏季講座

七月二十五日から八月二 日までの毎土、日曜日に 行われた第13回夏季 講座は、連日好評を呼び 講堂一ぱいの聴講者が集 まり、特に労働者婦人少 年局長谷野節子講師の、 世界への婦人と地位の歩み には、婦人層の関心を大 に呼び、当日六百三十 八名が婦人によるもの でした。

新入荷 図書案内

市立図書館

著訳編者

| 分類   | 書名               | 著訳編者    |
|------|------------------|---------|
| 総記   | 現代教養全集 八         | 白井吉見    |
| 宗教   | 浅草寺仏教講座 第三集      | 二宮佳景    |
| 哲学   | 推理試験             | 駒井卓     |
| 歴史   | 房総里見氏の研究         | 大野太平    |
| 地誌   | 日本の歴史第三巻 平安貴族    | 岡田章雄他二名 |
|      | 日本風土記 大和地        | 滝井孝作    |
|      | 「みちのく」青森 岩手 秋田   | 今官一     |
|      | 人間山下奉文           | 草野修二    |
| 社会学  | 論文の書き方           | 清水幾太郎   |
| 科学   | あなたは酒がやめられる      | 木々高太郎   |
|      | あなたはタバコがやめられる    | 文教委員    |
|      | あなたと会議の聞き方 進め方   | 平凡      |
|      | 日本民族 大系 奄美、沖縄    | 岩切晴二    |
| 自然科学 | 数学I 精義代教篇        |         |
|      | 幾何篇              |         |
| 社会科学 | 人類学研究            | 小金井良精   |
|      | 二十世紀からの報告        | 金光不二夫   |
|      | 二十世紀からの報告        |         |
|      | 二十一世紀のレポート       | 原卓也     |
| 文学   | 天文学の歴史           | 工藤謙一郎   |
|      | 料理のコツ            | 秋山徳蔵    |
| 芸術   | 武者修業世界をゆく        | 村上貞次    |
|      | 正しい剣道の学び方        | 飯島直也    |
|      | 一九五九年刊           | 金子武男    |
| 文学   | 日本のことわざ(一)評訳(概論) | 石坂洋次郎   |
|      | ある日わたしは          | 五味川純平   |
|      | 歴史の実験            | 高橋五百歩   |
|      | 泣き笑ひ五十年          | 山本健吉    |
|      | 芭蕉               | 三浦和雄    |
|      | 宇治拾遺物語の文法と解釈     | 大藪虎亮    |
|      | 今昔               | 木下仙     |
|      | 芭蕉日記             | 井上順     |
|      | 村長日記             | 高見克     |
|      | ある落日             | 山田清     |
|      | 敗戦日記             | 松本清     |
|      | 月を射つ銃声           | 大矢式     |
|      | 野盗伝奇             | 富倉徳次郎   |
|      | 平家物語の新解釈         | 鈴木康徳    |
|      | 平家物語新解           | 鈴木康徳    |
|      | 必須平家物語           | 鈴木康徳    |
|      | 二人の武蔵 二、三巻       | 鈴木康徳    |
|      | 世界の少年少女文学全集      | 鈴木康徳    |
|      | 第二部ドイツ編          | 鈴木康徳    |
|      | フランス編            | 鈴木康徳    |
|      | イギリス編            | 鈴木康徳    |
|      | ユームア文学全集         | 鈴木康徳    |
|      | みづく説法            | 鈴木康徳    |
|      | 中国詩人選集第十四巻 李賀    | 鈴木康徳    |
|      | 日本亡命記            | 鈴木康徳    |
|      | アラビアンナイト物語       | 鈴木康徳    |